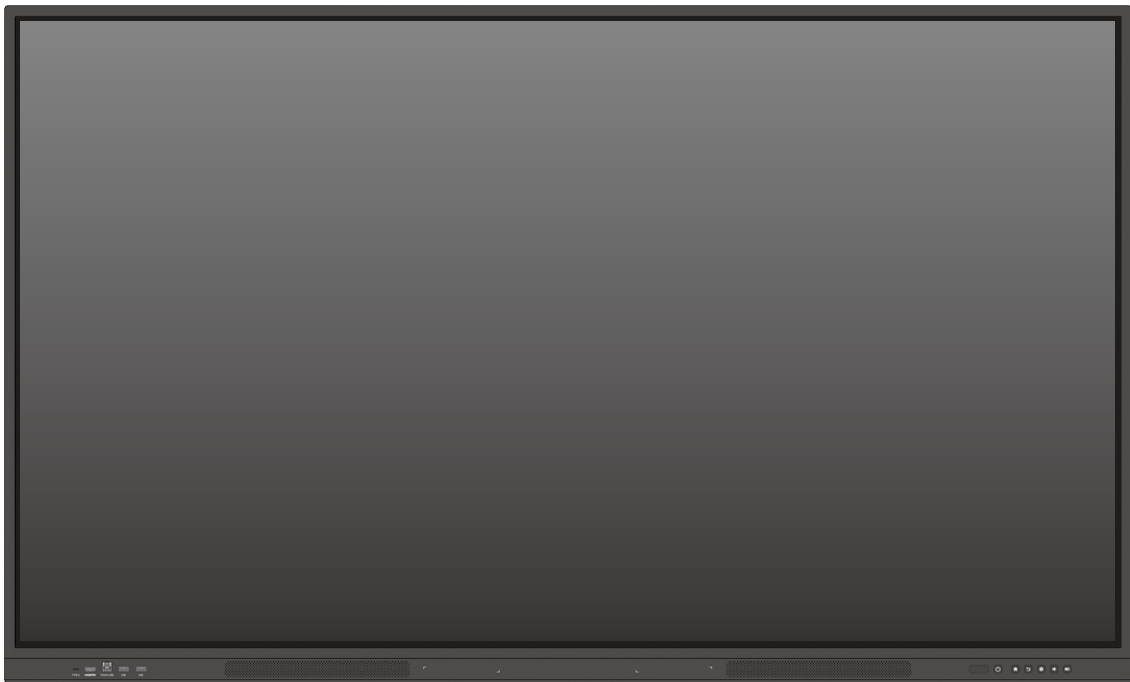


インタラクティブディスプレイ M65KMTS

取扱説明書



このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」および本書記載の「安全上のご注意」をよくお読みになり、十分にご理解ください。また、お読みになった後は保証書とあわせて大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	4
ご使用上の注意	6
付属品を確認する	7
各部の名称と働き	8
正面	8
側面	9
背面	10
設置について	11
設置条件	11
スタンドについて	11
リモコンの準備と操作	12
電池を入れる	12
リモコンで操作できる範囲	12
リモコン操作	13
機器を接続する	14
PCの画面を本機で表示する（映像・音声入力）	14
HDMI接続する場合	14
VGA、音声ケーブル接続の場合	14
DisplayPort接続する場合	15
接続機器の画面を本機で表示する（映像・音声入力）	15
HDMI接続する場合	15
本機の音声を他の機器で再生する（音声出力）	16
本機に音声接続した機器を他の機器で再生する場合	16
本機をPCから制御する（シリアル制御/サービス用端子）	16
電源を接続する	17
電源の入／切	17
スタンバイモード	17
タッチ操作	18
基本的な操作方法	19
起動後画面	19
描画モード	20
設定する	21
設定画面	21
起動方法	21
一般	21
ディスプレイ	22
オーディオ	23
システム	24
電源	25
その他	26
About	28

故障かなと思ったら	29
正常に動作しない	29
映像入力した機器の画面がうまく表示されない	29
音が出ない	29
タッチ操作がうまくできない	30
お手入れ方法	31
長期間使用しない場合	31
仕様	32
アフターサービス	36
製品の保証について	36
修理を依頼される時	36

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B




安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


表示の意味

 警告	人が死亡または重傷に結びつくことが想定される内容です。
 注意	人が損害を負う可能性がある、または家屋・家財などの損害に結びつくことが想定される内容です。


記号は次の意味を表しています。


-  してはいけないこと  必ずすること
-  気をつけること


警告


 **使用中に以下のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる**
プラグを抜く


- ・ 煙が出ていたり、においがするとき
 - ・ 内部に水や異物が入ってしまったとき
 - ・ 本機を落としたり、本機が破損したとき
- すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。使用を続けると、火災、やけど、感電の原因になります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。


 **正しい電源電圧で使用する**
指示 指定以外の電源電圧を使用すると、火災や感電の原因になります。


 **分解や改造をしたり、カバーを外さない**
改造禁止 火災や感電の原因になります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
ぬれ手禁止 感電の原因になります。


 **内部に異物を入れない**
禁止 金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因になります。


 **電源プラグや電源コードが破損するようなことはしない**
禁止 加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、熱器具に近づけたり、家具などの重いものをのせないでください。傷んだものを使用すると、火災や感電の原因になります。


 **本機を定期的に清掃する**
指示 お手入れには乾いた柔らかい布のみ使用してください。


 **電源プラグや端子は、ときどき乾いた綿棒などで掃除する**
指示 電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下となり、火災の原因になります。


端子部分は汚れていると接触不良になり、動作不良になる場合があります。
また、掃除する際は、破損しないよう十分にご注意ください。


 **雷が鳴り出したら、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く**
指示 火災や感電の原因になります。

 **本機に水、湯気をかけない**
禁止 本機は防水 / 防塵性を有しておりません。コーヒータンブラー、電気ポット等の近くや調理場で使用しないでください。水滴、湯気が内部に入り、内部部品が腐食し、感電や故障の原因になります。


 **風呂場など水のかかる場所や雨に当たる場所には置かない**
禁止 火災や感電の原因になります。


 **アースを必ず接続する**
指示 アースを接続しないで使用すると、火災や感電の原因になります。


 **スタンドは当社指定のものを使用する**
指示 当社指定以外のスタンドをお使いになるときは、販売店、設置業者、スタンドメーカーとご相談の上設置してください。

 **壁掛けで使用する際は、十分な強度の金具を使用し、壁の補強をする。また、壁掛けの際には専門業者に依頼する。**
指示


注意

 **電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに電源プラグを持って引き抜く**
指示 コードに傷がつき、火災や感電の原因になることがあります。

 **長期間使用しないときは、電源プラグを抜く**
プラグを抜く

 **電源プラグや電源コードに異常があるときは、使用をやめる**
指示 以下のような場合には、使用をやめ、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- ・ コンセントに差し込んだときに電源プラグがゆるく、ぐらつく

 **熱器具のそばや直射日光のあたる場所には置かない**
禁止 故障、発熱、タッチ誤操作の原因になります。



本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない
 バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因になります。



本製品を屋外で使用しない
 本製品は屋内専用です。屋外で使用すると、故障の原因になります。



本機に強い衝撃を与えない
 倒れたり、液晶ディスプレイが割れてけがの原因になります。



横倒し、うつ伏せ、逆さまの状態で使用しない
 発火や故障の原因になります。



本機の上に物を置いたり、乗ったりしない
 けがの原因になります。



移動するときは、接続したコードや電源プラグを抜く
 接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



電池の取り扱いに注意する
 取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがの原因になります。以下の点に注意してください。

- ・ 指定以外の電池を使用しない
- ・ 電池のプラス (+) とマイナス (-) を間違えない
- ・ 電池のプラス (+) とマイナス (-) をショートさせない
- ・ 異なる種類どうしや新しい電池と使いかけの電池を混ぜて使用しない
- ・ 分解しない
- ・ 火や水の中に入れてたり、加熱しない
- ・ 長期間使わないときは、電池を取り出す

電池が液もれしたときは以下の指示に従ってください。

- ・ 素手で液をさわらない。
- ・ 液が体や衣服についたときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流す。
- ・ 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診察を受ける。



ディスプレイが破損した場合は、液晶を皮膚に近づけない
 失明や皮膚に障害を起こす原因になります。
 液晶が漏れて目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断を受けて下さい。



付属の電源コード以外は使用しない
 火災や感電の原因になることがあります。



電源プラグは容易にコンセントから抜くことができる状態で使用する
 異常が起きたときに、すぐ電源プラグをコンセントから抜けるようにしてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
 差し込みが不完全だと、発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因になります。



たこ足配線はしない
 火災の原因になります。



通風口をふさがない
 内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。



通風口は定期的に掃除する
 通風口がほこりなどでふさがると、発熱や発火・故障の原因になります。



画面を強く押ししたり、叩いたり、先のとがったもので押さない
 液晶ディスプレイが破損し、けがの原因になります。



本機を移動するときは、接続しているコードを外す
 コードが破損したり、引っかかって倒れてけがの原因になります。



お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
 火災、やけど、感電の原因になります。



アースの接続は、必ず電源プラグとコンセントに接続する前におこなう
 また、アースを外すときは、必ず電源プラグをコンセントから外す



本機は精密機器です
 設置の際は振動が発生するインパクトドライバーは利用しないでください。



同梱された電源コードセットは他の製品に使用しない



電源端子の抜け防止対策は必要に応じておこなう

ご使用上の注意

周囲環境

- 本機を使用するときは、周囲温度を0℃～40℃、湿度を10%～90%の範囲内にしてください。この範囲外の温度や湿度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因になることがあります。
- エアコンの吹き出し口の近くには置かないでください。急激な温度変化により結露して、内部が腐食し、故障の原因となります。
- 風通しがよく、熱がこもらない場所でご使用ください。

電源を切るとき

- 本機は精密機器ですので、動作中に電源プラグをコンセントから抜いたりすると、故障の原因になります。必ず本体の電源をオフにしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れするとき

- お手入れするときは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- 画面を強くこすったり、固い布で拭くと傷つくおそれがあります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品で拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げを傷めることがあります。
- 機械内部の清掃は、お買い上げの販売店にご相談ください。

結露について

- 低温の場所から高温の場所に本機を移動したり、暖房を入れて室温が急激に上昇したときは、本機内部に結露が発生することがあります。このような場合は、十分に時間をおき、結露がなくなってから電源プラグにコンセントを差し込んでください。

電源ボタンについて

- 電源オン時に本機の前面にある電源ボタンを短く押し、スタンバイモードになります。ディスプレイの表示はオフになりますが、機器は動作しています。電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源ボタンを長押ししてシャットダウンするか、主電源スイッチをオフ(O)にしてください。

残像について

- 長時間同じ画面を表示させておくと、残像が生じることがありますが、故障ではありません。残像は時間の経過とともになくなりますが、長時間同じ画面を表示させるような使い方はなるべく避けてください。

免責事項

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（本機にお客様が登録された情報やデータの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機にお客様が登録された情報やデータが、本機の故障や修理、その他の取り扱いなどにより万一消失した場合も、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は日本国内のネットワーク専用です。日本国外ではご使用になれません。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られています。一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在することがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 長時間コンセントを抜いた状態にした場合、時計表示がずれる場合がございます。時計にずれが生じた場合には日付けと時刻の設定手順に従い再設定をお願いします。
- 弊社開発のアプリケーション以外のサードパーティ製のアプリケーションは開発会社のバージョンアップにより、仕様変更ならびに使用ができなくなる場合がございます。
- 弊社指定品以外の移動式スタンドや金具の使用による転倒・破損などによる故障や損害等は当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

知的財産（著作権・肖像権）について

- お客様が本機を利用してインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

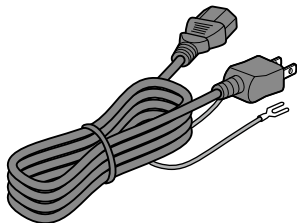
付属品を確認する

本製品には以下のものが付属します。
万一不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

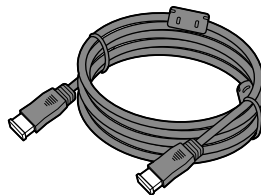
リモコン×1
単4乾電池×2



電源コード×1

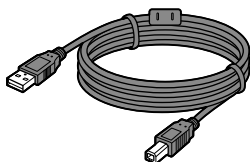


HDMIケーブル×1

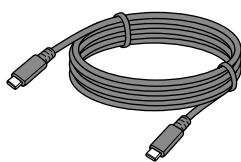


保証書×1

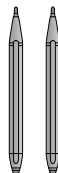
USBケーブル×1
(USB BタイプーUSB Aタイプ)



USBケーブル×1
(USB CタイプーUSB Cタイプ)



タッチペン×2

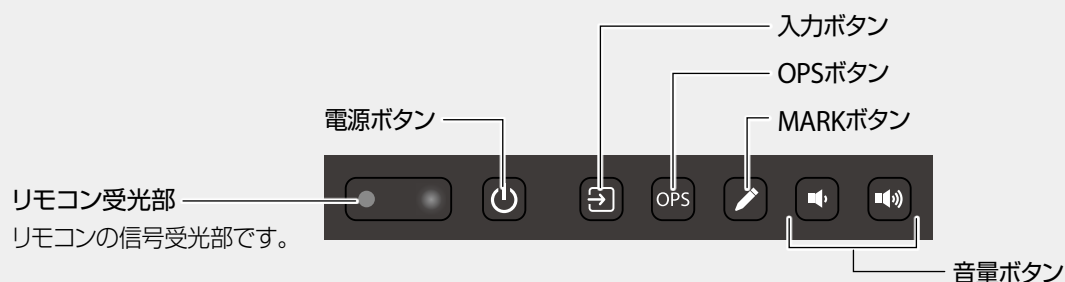


各部の名称と働き

正面



ボタン操作部



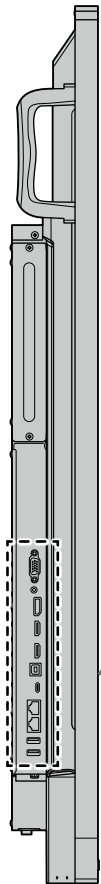
電源ボタン	短く押す	電源オン時：ディスプレイ表示が消え、スタンバイモードになります。もう一度押すと復帰します。 電源オフ時：電源をオンにします。(主電源がオンになっているとき)
	長く押す	電源オン時：カウントダウンが開始され、0になるとシャットダウンします。
入力ボタン		入力ソースを切り替えます。
OPSボタン		内蔵PCの画面に切り替えます。
MARKボタン		描画モードになり、画面をタッチして線を描くことができます。
音量ボタン		音量を調整します。

入力端子部



USB端子：Type-C	Type-C映像の入力もしくは給電をおこないます。(最大PD：65W)
HDMI入力端子1	HDMI対応機器を接続して、本機で画面を表示します。
TOUCH端子1	付属のUSBケーブルでPCなどを接続すると、本機の液晶ディスプレイ上で接続機器をタッチ操作することができます。
USB端子	キーボードやマウスなどのUSB機器を接続します。

側面



本体端子部



VGA入力端子(ミニD-SUB15ピン)／音声入力端子(ステレオミニジャック):
付属のディスプレイケーブルとヘッドフォンケーブルを使ってPCなどを接続すると、接続した機器の画面と音声を本機で表示／再生できます。

DisplayPort入力端子:
Display Portケーブルを使って映像を入力し、本機で表示します。

HDMI入力端子2～3:
HDMIケーブルを使って映像を入力し、本機で表示します。
設定画面でHDMI1～3を選択してください。HDMI接続では、音声も同時に入力します。

TOUCH端子2:
付属のUSBケーブルでPCなどを接続すると、本機の液晶ディスプレイ上で接続機器をタッチ操作することができます。

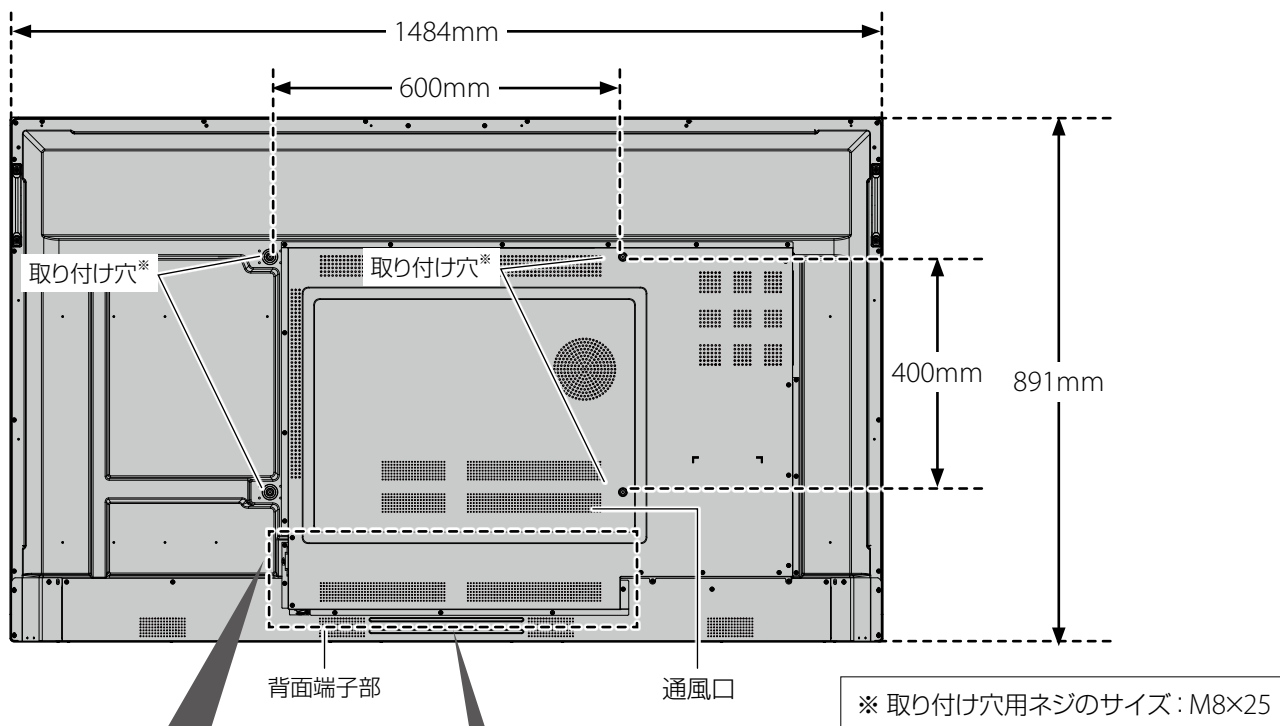
USB端子：Type-C
Type-C映像の入力もしくは給電をおこないます。(最大PD：65W)

SERVICE端子:
本機をメンテナンスするときに使用します。(通常は利用しません)

USB端子:
キーボードやマウスなどのUSB機器を接続します。

各部の名称と働き (続き)

背面



電源端子部



電源端子
電源ケーブル
を接続します。

背面端子部

主電源スイッチ
主電源のオン/オフ
を切り換えます。
| : オン ○ : オフ



オーディオ端子:
ヘッドフォンやアクティブスピーカーを
接続します。

RS232C端子:
本機をPCで制御するときを使用します。
(ストレートケーブル)

USB2.0端子:
ファームウェアを
アップデートする
ときやUSB Key Lock
に使用します。

設置について



注意

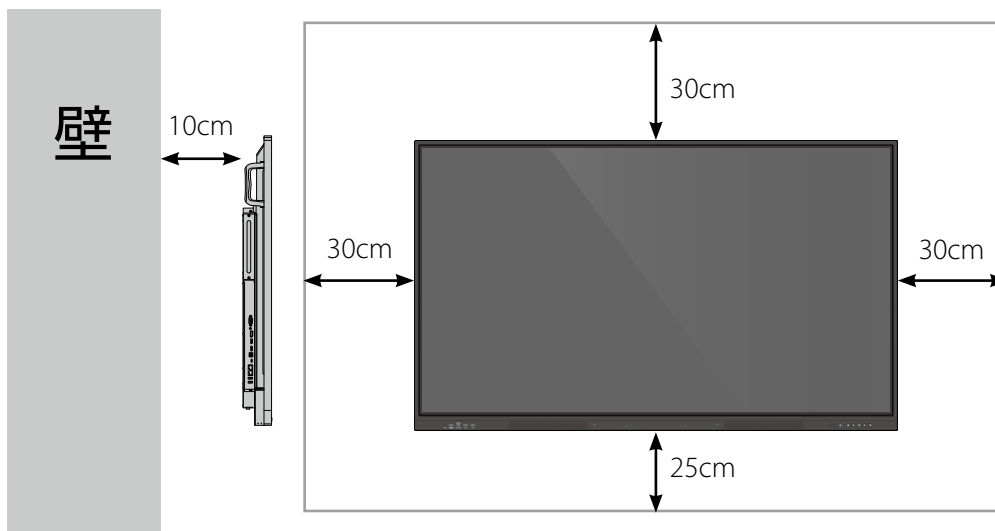
- 本機の設置や取りはずし、移動は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 設置・取りはずし・移動は、必ず4名以上でおこなってください。
本体が落下してけがの原因になります。
- 本機を壁掛けしたり、天吊りにして使用する場合は、取り付け工事専門業者に依頼してください。取り付け、据え付けの不備による事故・損害について、弊社は一切責任を負いません。
- 設置するときは、通風口をふさがないようにご注意ください。内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。

設置条件

- 本製品は以下の環境でご使用ください。

周囲温度	0℃～40℃
周囲湿度	10～90%

- 雨や水しぶきが当たるおそれがあるところや湿度が高いところには設置しないでください。
- エアコンの吹き出し口の近くには置かないでください。急激な温度変化により結露して、内部が腐食し、故障の原因となります。
- 熱がこもるのを防ぐため、周囲から以下の距離を離し、風通しの良い場所に設置してください。



スタンドについて

スタンドは当社指定のものをお使いください。

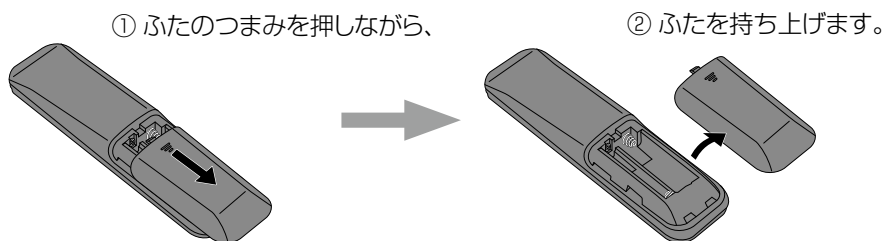
当社指定以外のスタンドをお使いになるときは、販売店、設置業者、スタンドメーカーとご相談の上設置してください。

- 取り付け方法については、スタンド付属の説明書をご参照ください。
- 当社指定以外のスタンドを使って設置した場合に起こった製品の損傷や損害については、保証期間中であっても責任を負いかねますので、ご注意ください。

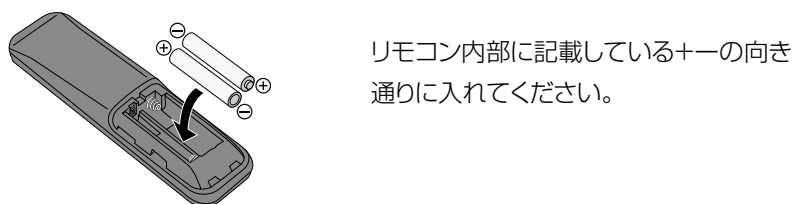
リモコンの準備と操作

電池を入れる

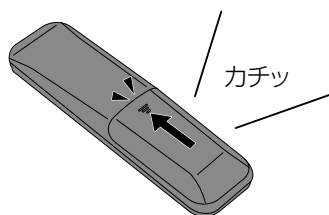
1. リモコン裏面のカバーを開けます。



2. 付属の単4乾電池2本を入れます。



3. カバーを取り付け、カチッと音がするまで閉めます。

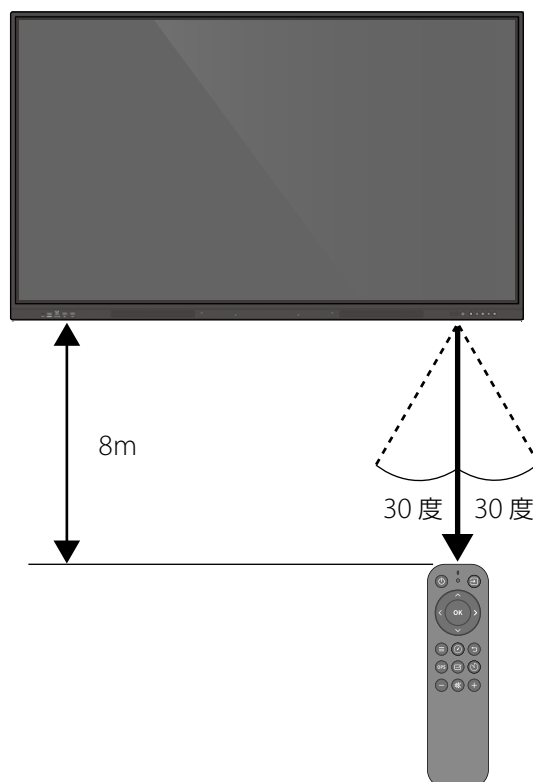


NOTE

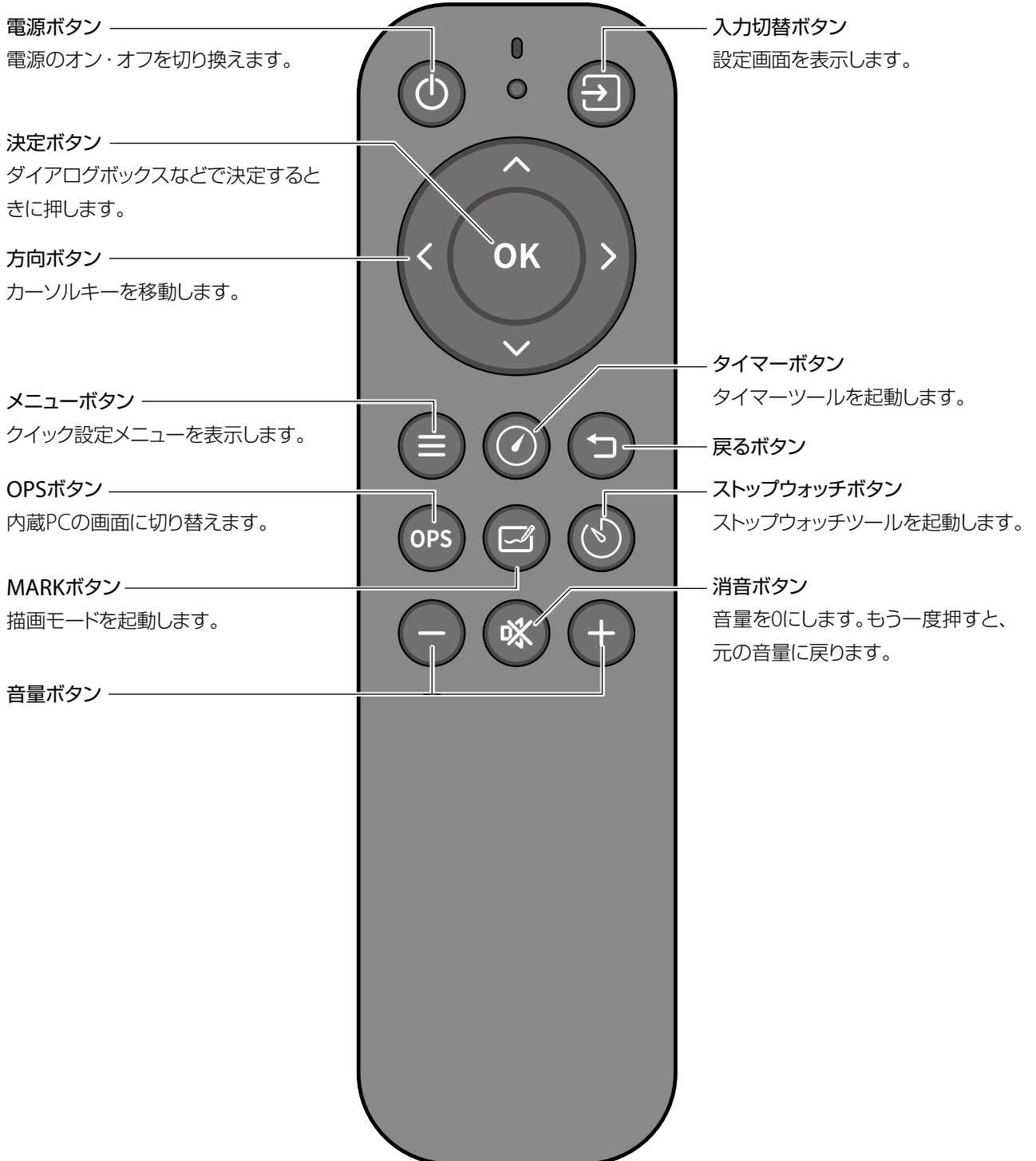
- 付属の乾電池は保管状態により、短時間で消耗することがあります。
- 長期間リモコンを使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコン受光部から8メートル以内で、上下左右30度の角度から操作可能です。



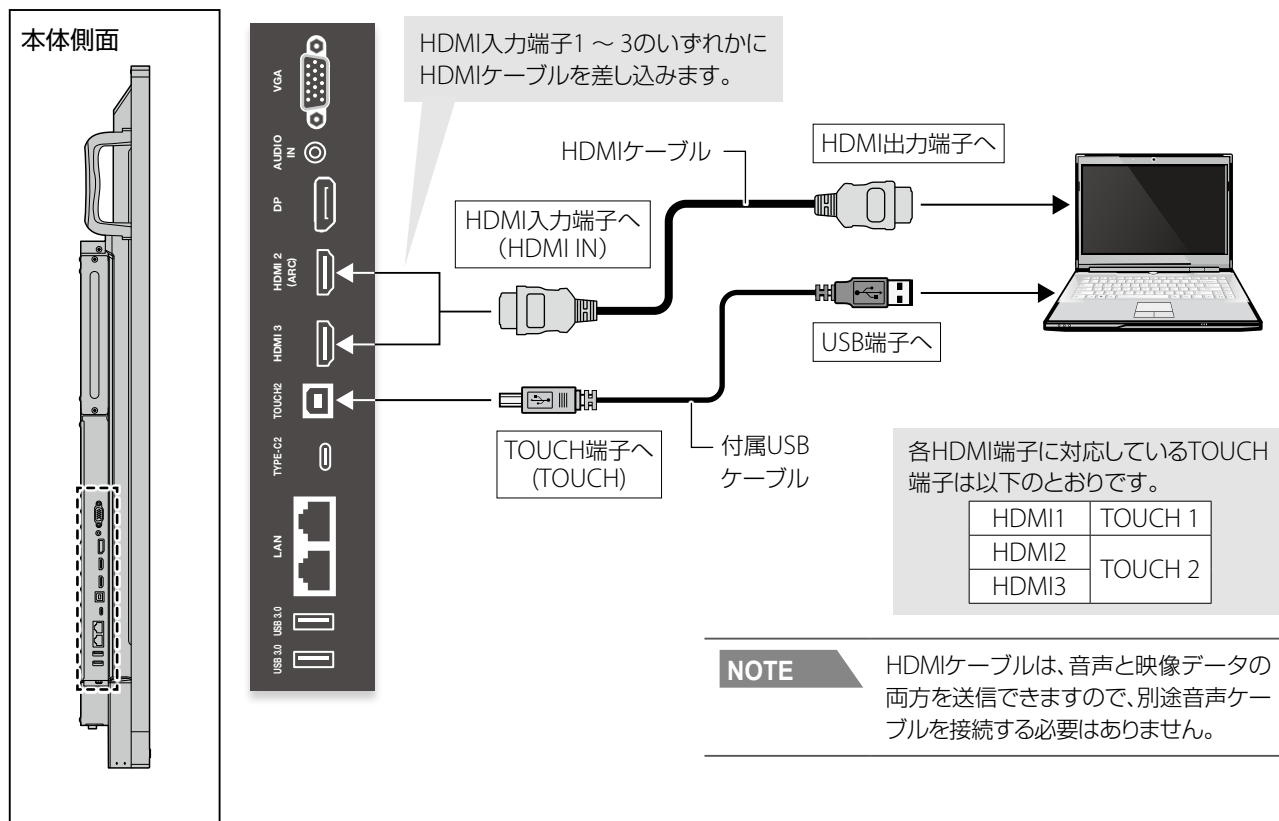
リモコン操作



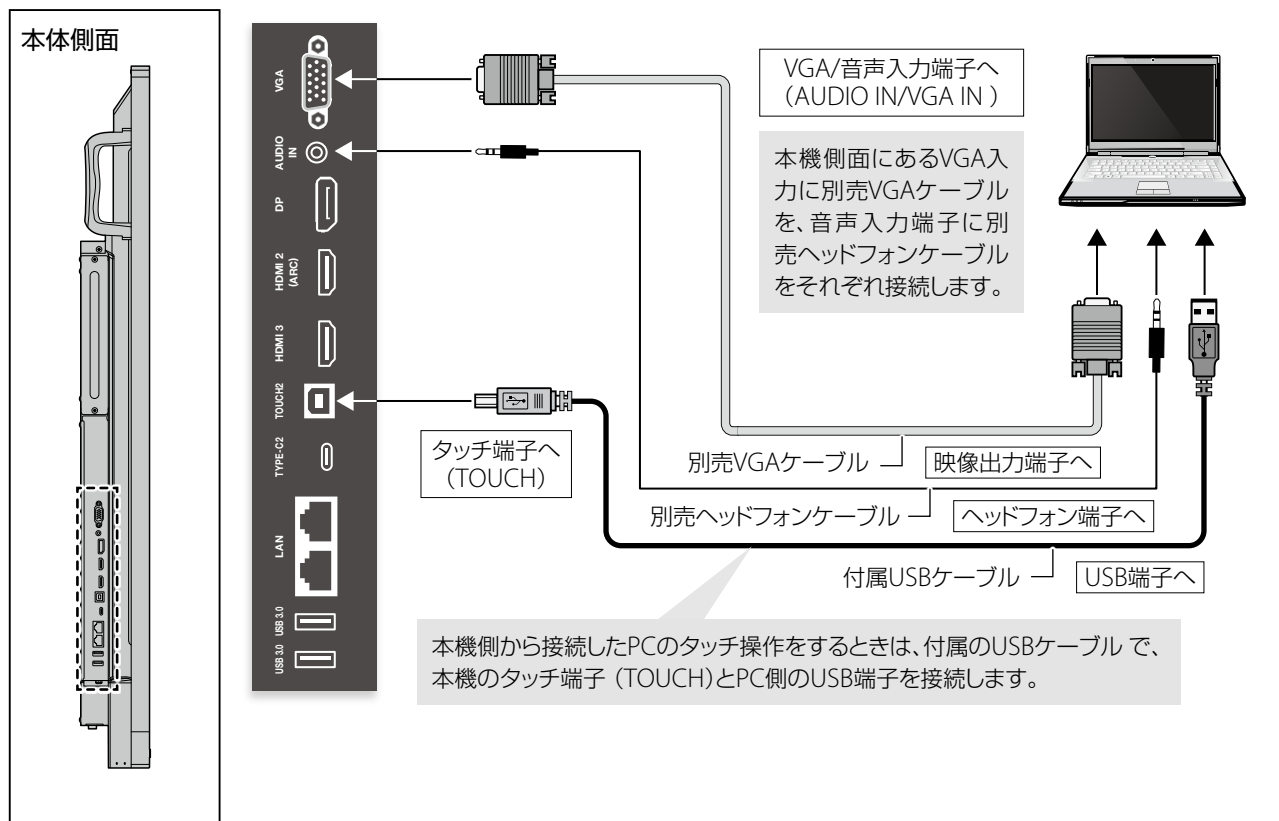
機器を接続する

PCの画面を本機で表示する (映像・音声入力)

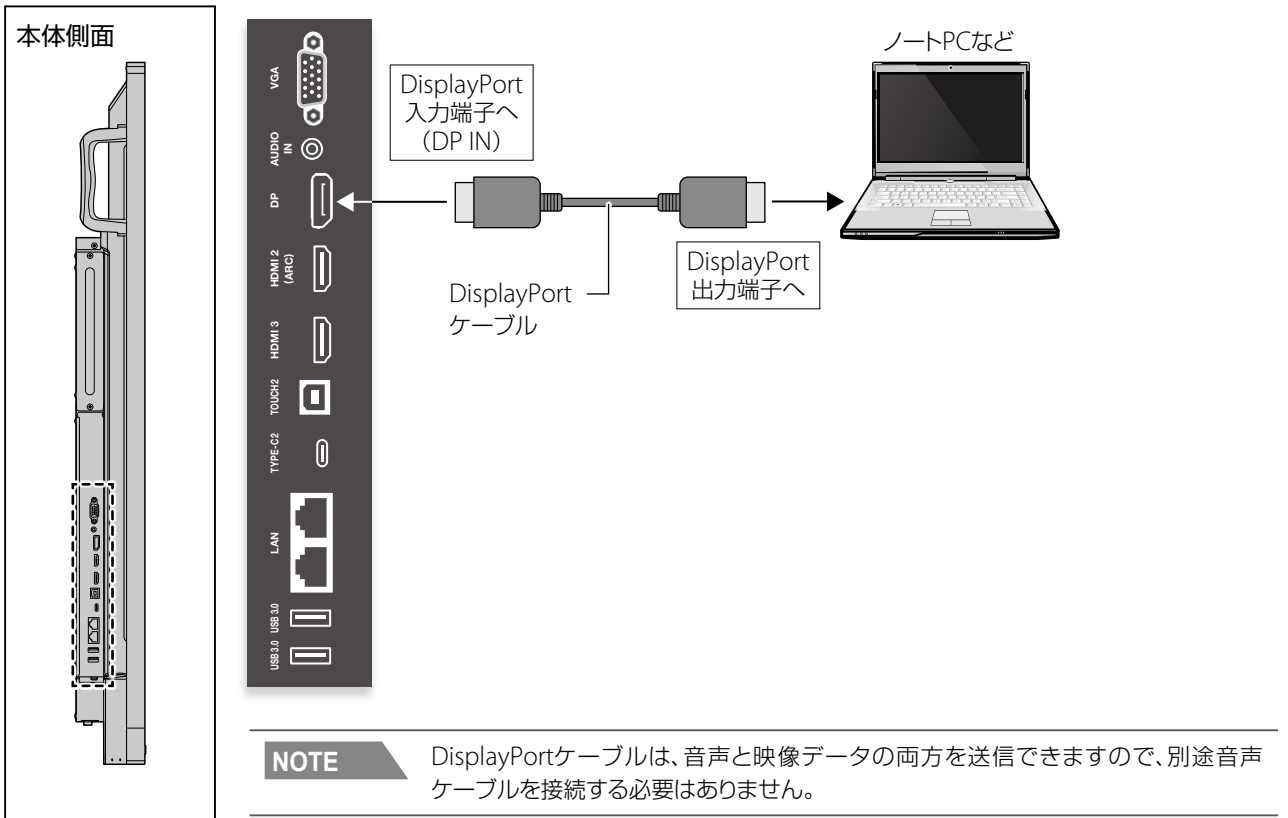
HDMI接続する場合



VGA、音声ケーブル接続の場合

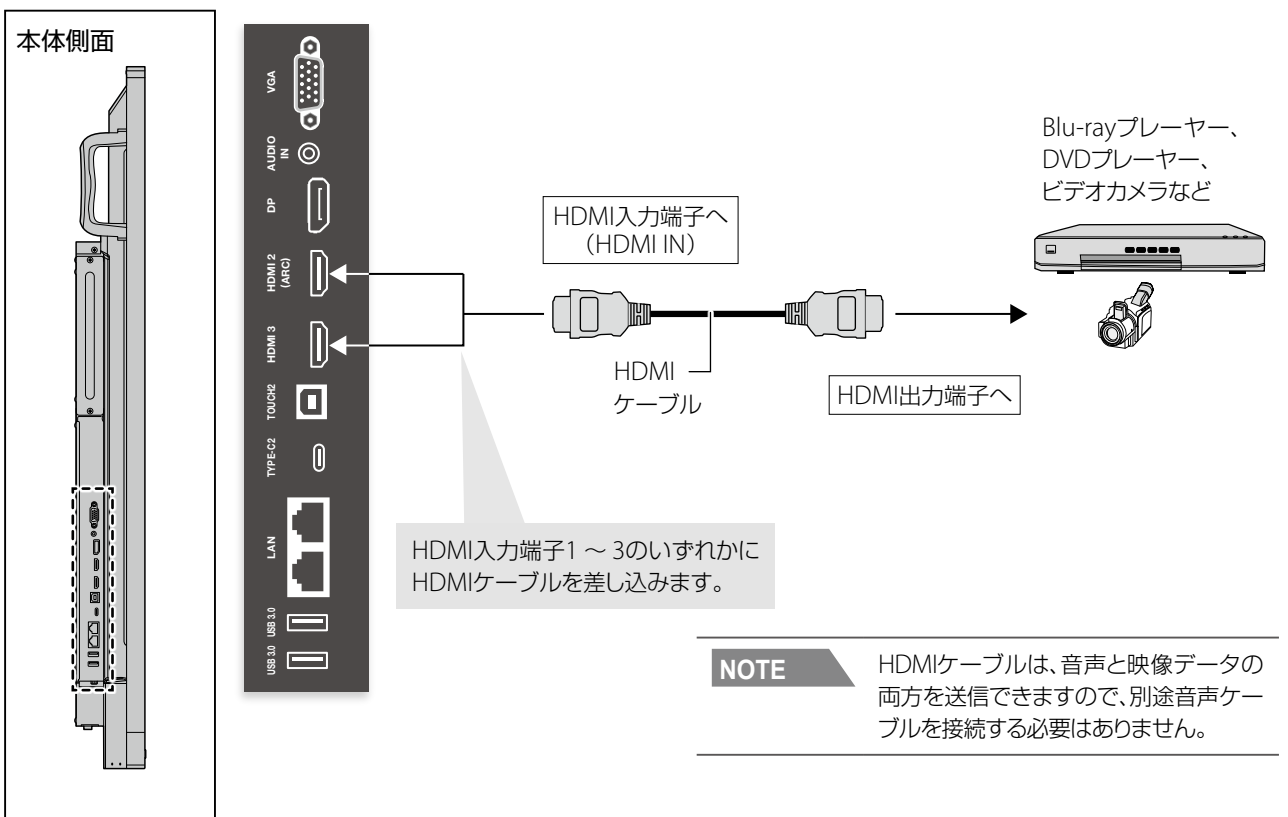


DisplayPort接続する場合



接続機器の画面を本機で表示する (映像・音声入力)

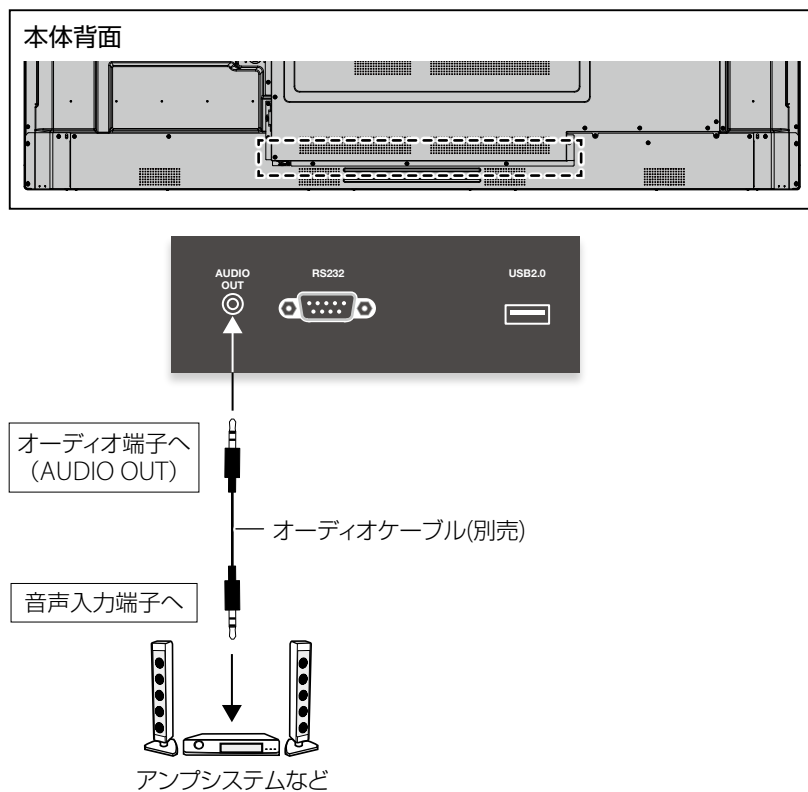
HDMI接続する場合



機器を接続する (続き)

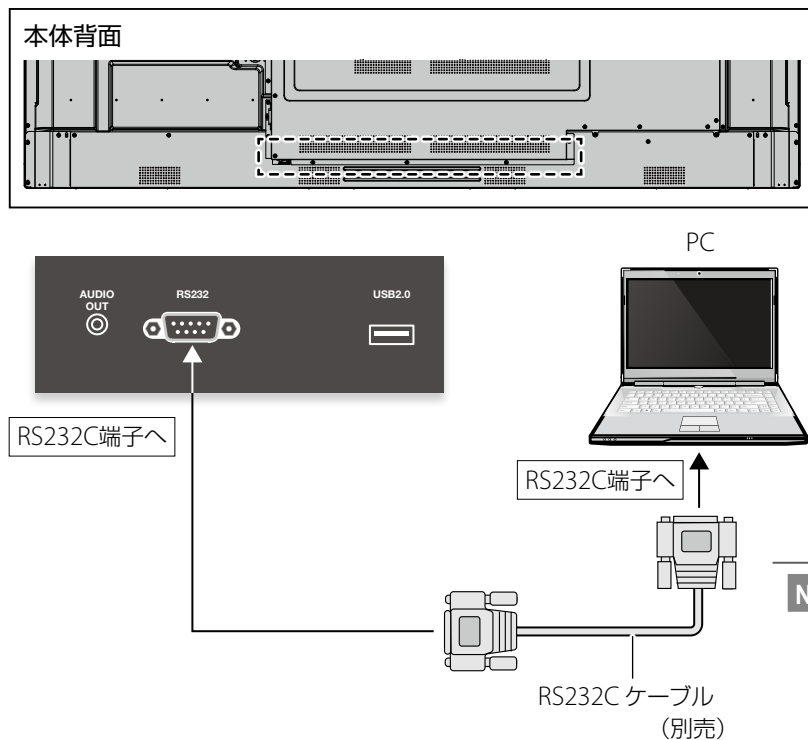
本機の音声を他の機器で再生する (音声出力)

本機に音声接続した機器を他の機器で再生する場合



本機をPCから制御する (シリアル制御/サービス用端子)

本機のシリアル端子とPCを接続すると、PCから本機の一部の機能 (電源オン/オフ、音量調節など)を制御することができます。



電源を接続する

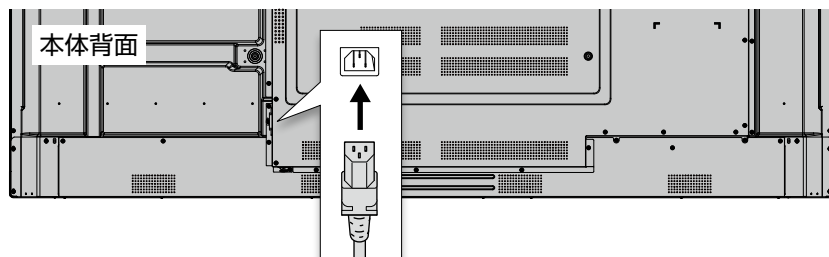


注意

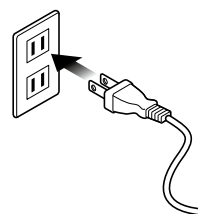
- ・ 電源コードは必ず本機付属のものをご使用ください。
- ・ アースは必ず接続してください。
- ・ アースの接続は、必ず電源プラグとコンセントに接続する前におこなってください。
また、アースを外すときは、必ず電源プラグをコンセントから外してください。

1. 付属の電源コードを電源端子に差し込みます。

※ 必要に応じて電源端子の抜け防止対策をしてください。



2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



電源の入／切

電源を入れる

- ① 本体背面の主電源スイッチを (|) 側にします。
- ② リモコンの電源ボタンを押すか、前面パネルの電源ボタンを押します。

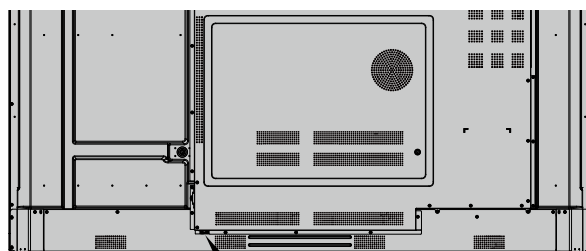
電源を切る

- ① リモコンの電源ボタンを押すか、前面パネルの電源ボタンを長押ししてシャットダウンします。
- ② 本体背面の主電源スイッチを (O) 側にします。



注意

- ・ 本体をシャットダウンする前に本体背面の主電源をオフにしないでください。



主電源スイッチ

スタンバイモード

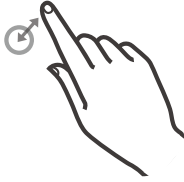
リモコンの電源ボタンを押すか、前面パネルの電源ボタンを押すと、画面が消えスタンバイモードになります。

タッチ操作

本機では、指や付属のペンでタッチ操作ができます。

おもなタッチ操作

タップ (シングルタップ)

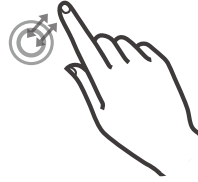


一度短くタッチします。

主な役割

- ・ 項目やアイコンを選択
- ・ OPSでマウスの左クリックの動作

ダブルタップ

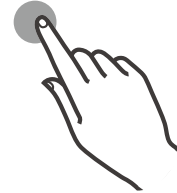


同じ場所をすばやく2回タッチします。

主な役割

- ・ OPSでマウスのダブルクリックの動作 (ファイルを開くなど)

長押し

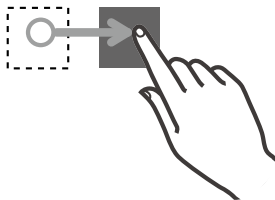


タッチしたまましばらく指を画面に触れたままにします。

主な役割

- ・ OPSで右クリックの動作

ドラッグアンドドロップ

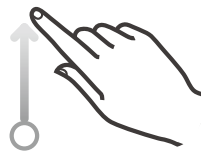


アイコンやスライドをタッチしたまま画面から指を離さずに移動して、指定の地点で指を離します。

主な役割

- ・ アイコンの移動
- ・ スライドを動かす

スワイプ/フリック



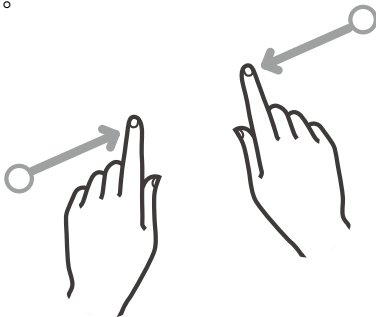
画面にタッチしたまま指を移動します (スワイプ)。指をすばやく払うようにすると、フリックになります。

主な役割

- ・ ページをスクロール
- ・ 画面下中央部からスワイプ/フリックしてクイック設定メニューを表示

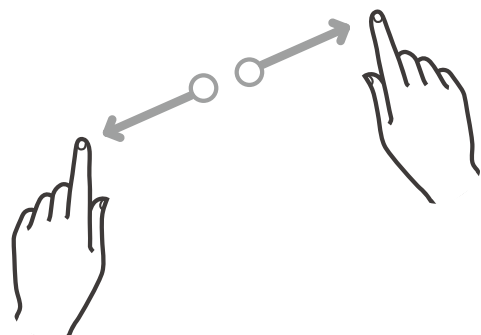
ズームイン

2点同時に画面にタッチし、そのまま2点間の距離を狭めます。



ズームアウト

2点同時に画面にタッチし、そのまま2点間の距離を広げます。



注意!

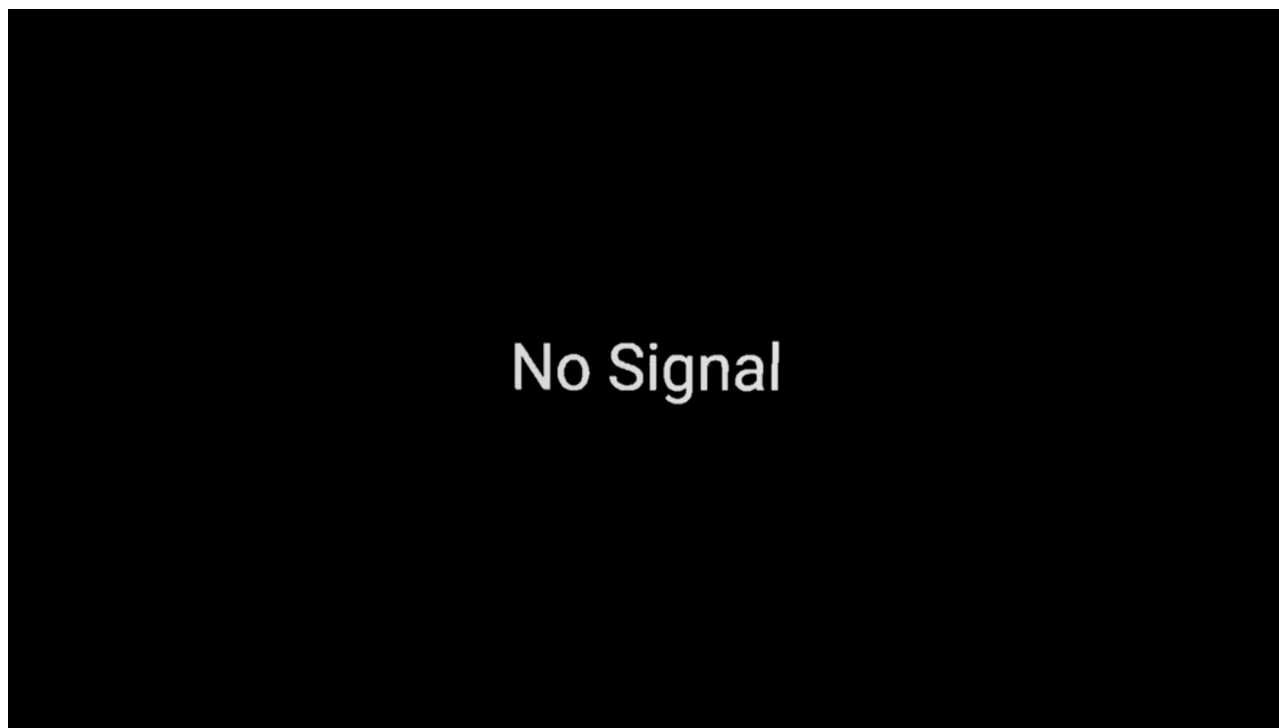
画面をタッチするときは、必ず指先か付属のタッチペンをお使いください。

ツメやボールペンなど先の尖ったものや固いものでタッチすると、液晶ディスプレイに傷がつくおそれがあります。

基本的な操作方法

起動後画面

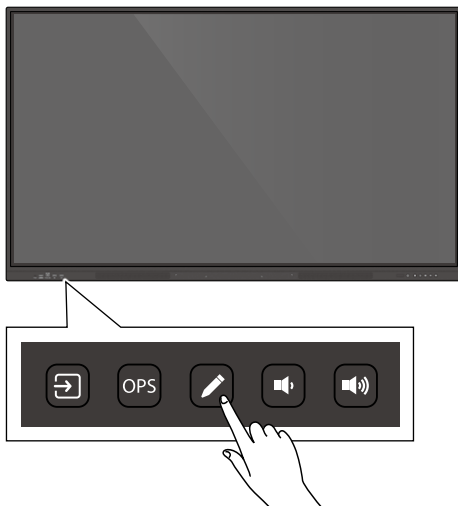
電源をオンにすると、初回起動時はHDMI1の画面が表示されます。



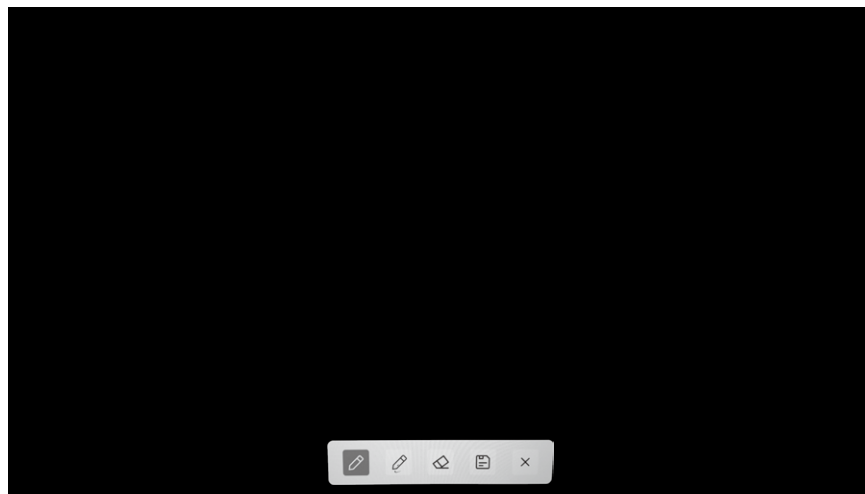
基本的な操作方法 (続き)

描画モード

前面パネルのMARKボタンを押す。



リモコンのMARKボタンを押す。



	タップごとにペンの色を変更します。	細ペンの色選択	太ペンの色選択
	指示ペンで線を描きます。	細ペンの色選択	太ペンの色選択
	描いた線を消します。		
	画面のスクリーンキャプチャを撮ります。描画モードで描いた線も一緒に撮影されます。 撮影された画像は、USB2.0端子に接続したUSBメモリ内に「yyyy-mm-dd-hh-mm-ss」のファイル名でjpeg形式で保存されます。 ※USB2.0端子にUSBメモリを接続する必要があります。		
	描画モードを終了します。		

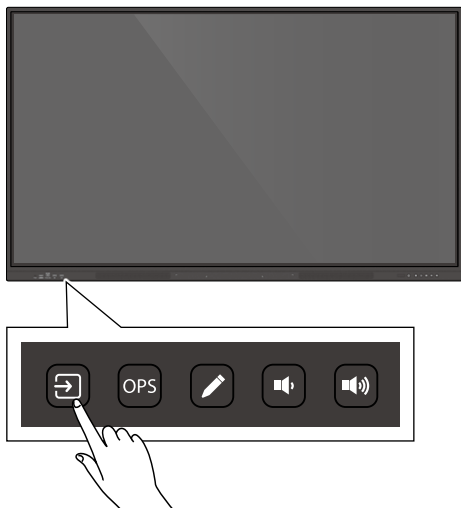
設定する

設定画面

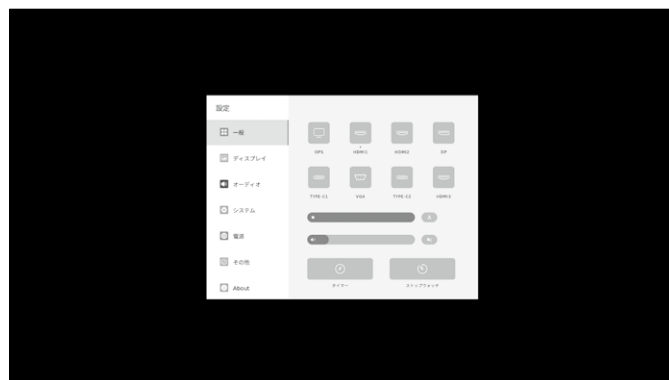
表示する画面を切り換えたり、画面の明るさや音量を調節できます。

起動方法

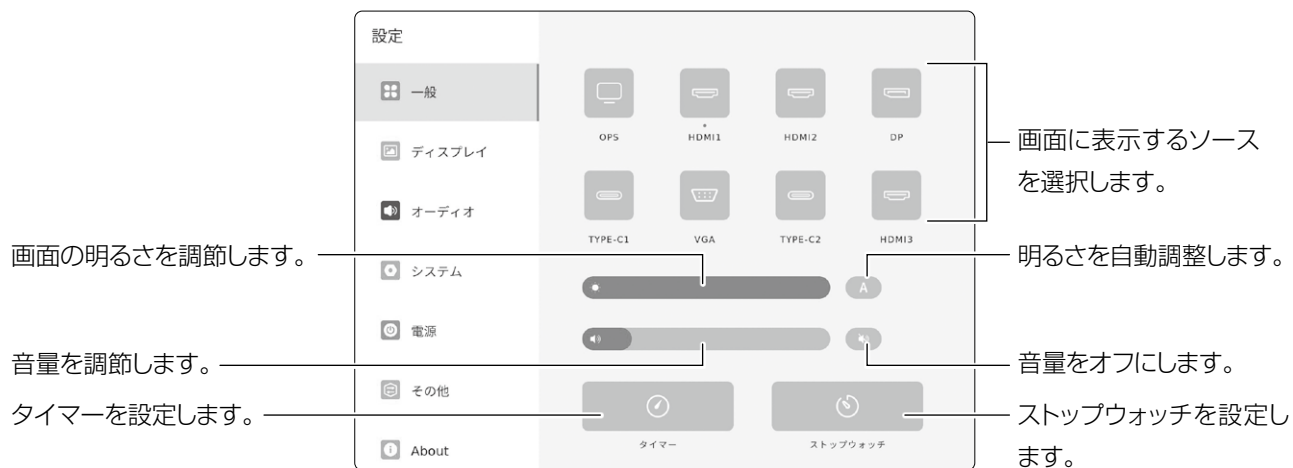
前面パネルの入力切替ボタンを押す。



リモコンの入力切替ボタンを押す。



一般



設定する (続き)

ディスプレイ

ディスプレイの設定をします。



画像モード	各プリセットごとに画質を調節します。	
ビデオの詳細設定	ビデオの詳細設定を行います。	
	スケール	画面の縦横比を設定します。
	ノイズ低減	画面のノイズ低減機能のオン/オフを切り替えます。
	ガンマ	画面のガンマ値を設定します。
	HDR	ハイダイナミックレンジのオン/オフを切り替えます。
	ビデオの詳細設定をリセット	ビデオの詳細設定を初期状態に戻します。

オーディオ

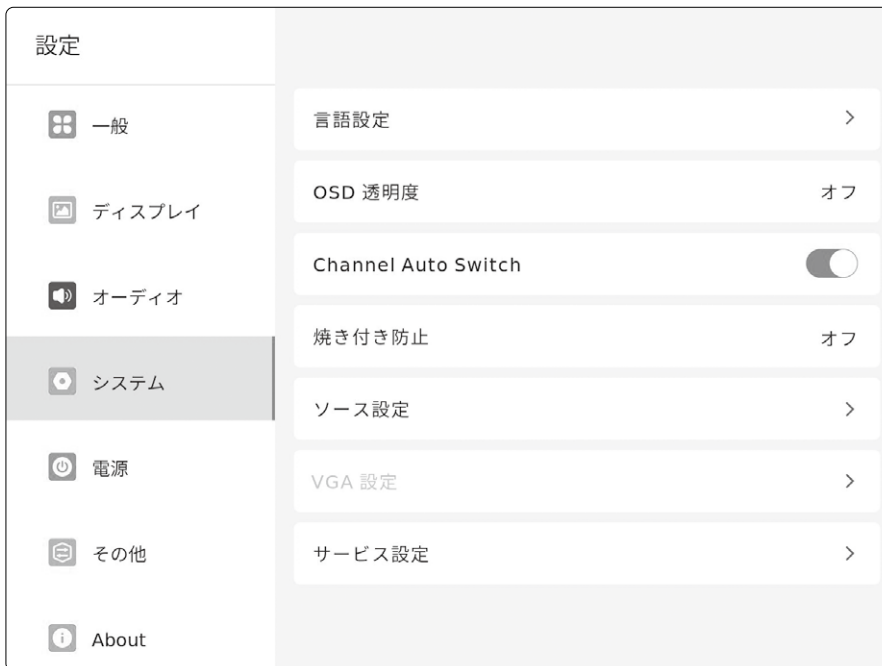
オーディオの設定をします。



サウンドモード	各プリセットに設定できます。
オーディオをリセット	オーディオの設定を初期状態に戻します。

設定する (続き)


システム



言語設定	表示言語を選択します。	
OSD透明度	設定ウィンドウの透明度を調節します。	
Channel Auto Switch	オンにすると、映像入力信号を感知したときに自動的に入力ソースを切り替えます。	
焼き付き防止	設定した時間が経過すると、画面が白黒の画面でリフレッシュされます。	
ソース設定		
	CEC	CEC機能のオン/オフを切り替えます。
	EDID	HDMIのEDIDバージョンを変更します。
	ビデオ範囲	表示できる映像信号の選択範囲を設定します。
VGA設定	VGAケーブルで機器を接続した場合の設定を行います。	
サービス設定	SERVICE端子経由でのネットワーク接続のオン/オフを切り換えます。	

電源

設定	
一般	起動チャンネル 最後のシャットダウンチャンネル
ディスプレイ	PCシャットダウン連動 <input type="checkbox"/>
オーディオ	ソース起動 <input checked="" type="checkbox"/>
システム	No Signal Power Off 30分
電源	時間設定 >
その他	起動スケジュール >
About	シャットダウンスケジュール >




起動チャンネル	電源をオンにしたときに表示する画面を設定します。	
	最後のシャットダウンチャンネル	前回電源をオフにしたときの画面を表示します。
	OPS	電源をオンにしたときに表示する入力ソースを選択します。 ※ オプションの内蔵PCを利用している場合は (PC) 入力も表示されます。
	HDMI 1	
	HDMI 2	
	DP	
	TYPE-C 1	
	VGA	
	TYPE-C 2	
	HDMI 3	
PCシャットダウン連動	内蔵PCの電源をオフにしたときに、本製品を自動的にシャットダウンします。	
ソース起動	オンにすると、HDMIケーブルで機器を接続した際に映像信号を検知し、スタンバイモードを解除します。	
No Signal Power Off	信号のない状態で設定した時間が経過すると、自動的にシャットダウンします。	
時間設定		
	日付と時刻の自動取得	オンにすると、ネットワークから自動的に時刻を取得し、時計を合わせます。
	手動設定	「日付と時刻の自動取得」をオフにすると、手動で日付と時刻を設定します。
起動スケジュール	オンタイマーを設定します。	
シャットダウンスケジュール	オフタイマーを設定します。	

設定する (続き)

その他



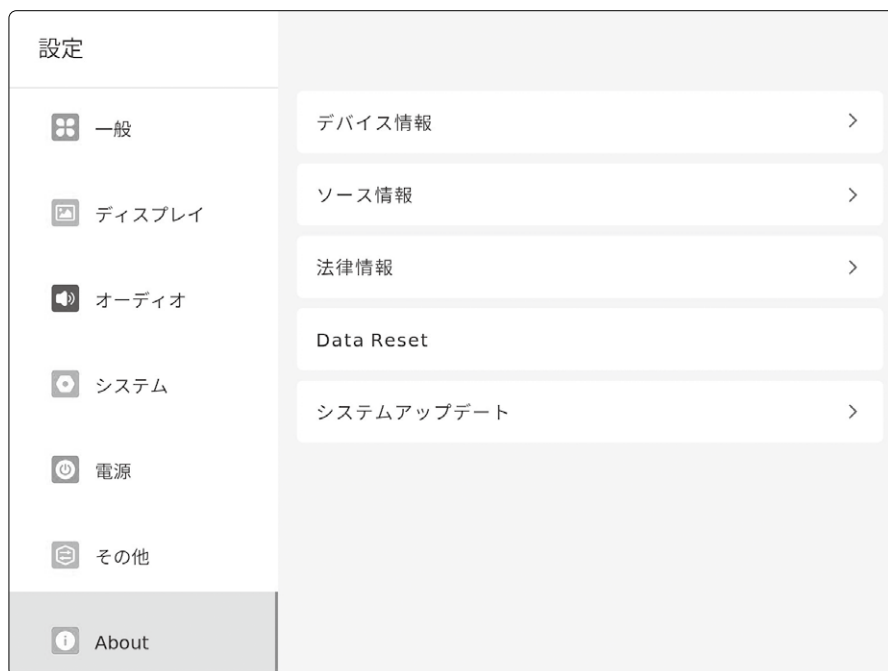
画面ロック	画面表示ロック (黒画面表示)をおこないます。				
設定のロック	「システム」、「電源」、「その他」の項目にロックをかけます。				
Usb Key Lock	設定した場合、解除ファイル (USB)がないと電子黒板が利用できなくなります。 解除ファイル (USB)については弊社営業までお問い合わせください。 設定パスワード: 2580 ※ USB2.0端子にUSBメモリを接続して解除する必要があります。				
キーロック	オンにすると、ボタンでの操作がロックされます。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>電源キー</td> <td>電源ボタンのみが無効になります。</td> </tr> <tr> <td>全キー</td> <td>すべてのボタン動作が無効になります。</td> </tr> </table>	電源キー	電源ボタンのみが無効になります。	全キー	すべてのボタン動作が無効になります。
電源キー	電源ボタンのみが無効になります。				
全キー	すべてのボタン動作が無効になります。				
リモコンロック	オンにすると、リモコンでの操作がロックされます。				

PIP	<div data-bbox="411 215 1034 562">  </div> <table border="1" data-bbox="411 573 1477 875"> <tr> <td>PIP</td> <td>オンにすると、メインウィンドウの上に小ウィンドウが表示される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。</td> </tr> <tr> <td>小ウィンドウの位置</td> <td>小ウィンドウの位置を設定します。</td> </tr> <tr> <td>小ウィンドウのサイズ</td> <td>小ウィンドウのサイズを設定します。</td> </tr> <tr> <td>メインウィンドウ</td> <td>メインウィンドウの入力ソースを選択します。</td> </tr> <tr> <td>小ウィンドウ</td> <td>小ウィンドウの入力ソースを選択します。</td> </tr> <tr> <td>音声出力</td> <td>音声出力するウィンドウを選択します。</td> </tr> </table>	PIP	オンにすると、メインウィンドウの上に小ウィンドウが表示される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。	小ウィンドウの位置	小ウィンドウの位置を設定します。	小ウィンドウのサイズ	小ウィンドウのサイズを設定します。	メインウィンドウ	メインウィンドウの入力ソースを選択します。	小ウィンドウ	小ウィンドウの入力ソースを選択します。	音声出力	音声出力するウィンドウを選択します。
PIP	オンにすると、メインウィンドウの上に小ウィンドウが表示される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。												
小ウィンドウの位置	小ウィンドウの位置を設定します。												
小ウィンドウのサイズ	小ウィンドウのサイズを設定します。												
メインウィンドウ	メインウィンドウの入力ソースを選択します。												
小ウィンドウ	小ウィンドウの入力ソースを選択します。												
音声出力	音声出力するウィンドウを選択します。												
PBP	<div data-bbox="411 898 1034 1155">  </div> <table border="1" data-bbox="411 1167 1477 1368"> <tr> <td>PBP</td> <td>オンにすると、画面が2つに分割される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。</td> </tr> <tr> <td>左画面</td> <td>左画面の入力ソースを選択します。</td> </tr> <tr> <td>右画面</td> <td>右画面の入力ソースを選択します。</td> </tr> <tr> <td>音声出力</td> <td>音声出力する画面を選択します。</td> </tr> </table>	PBP	オンにすると、画面が2つに分割される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。	左画面	左画面の入力ソースを選択します。	右画面	右画面の入力ソースを選択します。	音声出力	音声出力する画面を選択します。				
PBP	オンにすると、画面が2つに分割される形式で2つの接続機器の映像が表示できるようになります。												
左画面	左画面の入力ソースを選択します。												
右画面	右画面の入力ソースを選択します。												
音声出力	音声出力する画面を選択します。												
メニュー表示時間	設定画面の表示時間を設定します。												
RS232	オンにすると、RS232ポートを経由して外部機器から本機を制御できるようになります。												
温度制御	<div data-bbox="411 1491 1034 1850">  </div> <table border="1" data-bbox="411 1861 1477 2007"> <tr> <td>デバイス温度</td> <td>現在の本製品の温度を表示します。</td> </tr> <tr> <td>温度制御スイッチ</td> <td>オンにすると、本製品の温度が高くなった際に熱保護機能が起動します。 低～中：警告画面が表示されます。 高：本製品が自動的にシャットダウンします。</td> </tr> </table> <p data-bbox="411 2029 1477 2089">注意！ ・ 「温度制御スイッチ」をオフにすると、本製品が損傷するおそれがあります。</p>	デバイス温度	現在の本製品の温度を表示します。	温度制御スイッチ	オンにすると、本製品の温度が高くなった際に熱保護機能が起動します。 低～中：警告画面が表示されます。 高：本製品が自動的にシャットダウンします。								
デバイス温度	現在の本製品の温度を表示します。												
温度制御スイッチ	オンにすると、本製品の温度が高くなった際に熱保護機能が起動します。 低～中：警告画面が表示されます。 高：本製品が自動的にシャットダウンします。												

設定する (続き)

About

ソフトウェア情報を表示します。



デバイス情報	本製品の情報を表示します。
ソース情報	入力ソースの情報を表示します。
法律情報	法的情報を表示します。
Data Reset	本機を完全に初期状態に戻します。データは消去されますので復元することはできません。初期化中は本体電源を落とさずホーム画面が再度表示されるまでしばらくお待ちください。
システムアップデート	システムのアップデートを行います。 ※ サービス設定をオンに変更することで項目が表示されます。

故障かなと思ったら

正常に動作しない	
症状	対策
リモコンがうまく動作しない	リモコンとリモコン受光部の間に障害物がないか確認する。
	リモコン受光部に向けてリモコンを操作する。
	リモコンの電池が+ -正しい向きで入っているかどうか確認する。
	電池を交換する。
本機が自動的にシャットダウンする	PCユニット搭載モデルの場合は、本機内蔵のOPSがスリープ状態になっていないか確認する。
	停電になっていないか確認する。
	自動シャットダウンの制御信号が送られていないか確認する。

映像入力した機器の画面がうまく表示されない	
症状	対策
画面に「信号無し」と表示される	ケーブルが正しく接続されているか確認する。
	接続したケーブルと、本機の入力設定が一致しているか確認する。
背景に縦線や筋が出る	接続ケーブルが正しく接続されていることを確認する。
	本機の周囲に他の電子機器や電気製品があるかどうか確認する。 → 他の機器から電波の影響を受けることがあります。他機器から離したり、位置を変えてみてください。
画像に色がなく、または色が正しくない	設定画面の「ディスプレイ」設定を調整する。
その他映像が乱れる	適切なディスプレイケーブルであることを確認する。

音が出ない	
症状	対策
画像も音声も出ない	本機の電源がオン () になっているか、あるいはスタンバイモードになっていないかを確認する。
	接続ケーブルが正しく接続されていることを確認する。
	接続したケーブルと、本機の入力設定が一致しているか確認する。
	PCモードの場合は、本機内蔵OPSまたは接続しているPCが起動しているか確認する。
映像は出るが音が出ない	リモコンの消音ボタンを押して、ミュートになっていないか確認する。
	リモコンあるいは本機前面パネルの音量ボタンで音量を調節する。
	音声ケーブルが正しく接続されているかどうか確認する。
片方のスピーカーからしか音が出ない	音声ケーブルが正しく接続されていることを確認する。
	PCモードの場合は、PCのサウンド設定を確認する。

故障かなと思ったら (続き)

タッチ操作がうまくできない	
症状	対策
タッチが認識されない・ 正常に認識されない	タッチした部分のサイズが指のサイズに比べ小さすぎないか確認する。
	タッチペンのペン先に異常がないか確認する。
	接続しているPCのタッチ操作が認識されない場合、本機のタッチ端子とPC側のUSB端子が付属のUSBケーブルで接続されているか確認する。
	画面内に直射日光が当たっていないか確認する。 → 本機は赤外線でタッチ位置を検出しているため直射日光が動作に影響をおよぼす場合があります。
	周囲で複数台のタッチディスプレイを使用していないか確認する。 → 本機種は赤外線遮断検出方式ですので、複数台並べると、タッチセンサーの干渉により誤動作する可能性があります。

お手入れ方法

長くお使いいただくために定期的にお手入れをしてください。

クリーニングおよびメンテナンスの前には、感電防止のため電源プラグを抜いておいてください。

注意！

- お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げを傷めることがあります。
- 機械内部の清掃は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 画面を強くこすったり、固い布で拭くと、液晶ディスプレイの表面に傷がつくおそれがあります。

液晶ディスプレイやキャビネットのお手入れ
乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。



長期間使用しない場合

本機を長時間使用しない場合は、必ずプラグを抜いてください。

仕様

モデル名		M65KMTS
電源入力		AC 100V 50/60Hz
消費電力	通常	239W
	スタンバイ時	0.5W未満
使用環境条件	温度	0℃～40℃
	湿度	10%～90% (結露がないこと)
音声出力		本体上部前面 (左/右: 20W+20W)
VESA規格		600×400 (mm)
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)		1484×891×87(mm) 梱包時: 1640×1010×185(mm)
質量		約35kg 梱包時: 約44kg
ディスプレイ		
サイズ		65型
画面寸法 (幅×高さ)		1429 × 804 (mm)
画素数 (水平×垂直)		3840 × 2160
輝度		520 cd/m ²
コントラスト比		1200 : 1
表示色		約10.7億色
視野角		左右178度 / 上下178度
タッチシステム	マルチタッチ	最大40点マルチタッチ (赤外線遮断検出方式)
	接続端子	USB 2.0 Full Speed
	保護ガラス	3.2mm厚強化ガラス
本体端子		
入力端子	HDMI	HDMI TYPE Aコネクタ×3
	DP	DisplayPort×1
	VGA	D-SUB15ピン×1
	AUDIO	3.5φステレオミニジャック×1
出力端子	AUDIO	3.5φステレオミニジャック×1
USB端子 (入力)	USB 2.0	USB Aタイプ×1
	USB 3.0	USB Aタイプ×4
	TYPE-C	USB Cタイプ×2 (PD: Front 65W / Side (100W without OPS, 15W when OPS is plugged in))
	TOUCH	USB Bタイプ×2
シリアル端子	RS232	D-SUB9ピン (RS232)×1
サービス端子	LAN	RJ45×2 (1000Base-T)

※ 本仕様は2026年2月1日現在のものです。仕様は予告なく変更する場合がございます。

MEMO

MEMO

MEMO

アフターサービス

製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です（ただし、光源のLED バックライトやペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

修理を依頼される時

本書の「故障かなと思ったら」をお読みいただき、それでも直らないときは、電源コードをコンセントから抜いて、ご購入の販売店または弊社相談窓口にご連絡ください。

大変危険ですので、ご自分で修理はしないでください。

保証期間中は

保証書の規定に従って修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理可能な製品については、ご要望により有料にて修理致します。

ご購入の販売店または弊社相談窓口にご相談ください。

修理ご依頼のときは、製品名、ご氏名、ご住所、電話番号、ご購入日、故障の内容（具体的に）をご連絡ください。

修理料金について


修理料金は、[技術料]+[部品代]+[出張料]+[輸送料]で構成されています。

商標について

- さつきおよびロゴは、さつき株式会社の日本およびその他の国における商標または登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国および他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。

そのほかの記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

お客様ご相談窓口 故障したとき・修理のご依頼など

 **0120-261-271** (フリーダイヤル)

受付時間 9:00 ~ 17:00 (月~金)

祝祭日、夏季、年末年始および弊社指定休業日を除く

さつき株式会社

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番29号

©SATSUKI CO., LTD.

Ver.1